【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年10月11日
【会社名】	株式会社ＡＮＡＰ
【英訳名】	ＡＮＡＰ　ＩＮＣ.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　　家髙　利康
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区神宮前二丁目31番16号
【電話番号】	（03）5772－2717
【事務連絡者氏名】	執行役員　財務経理部長　　大矢　正幸
【最寄りの連絡場所】	東京都渋谷区神宮前二丁目31番16号
【電話番号】	（03）5772－2717
【事務連絡者氏名】	執行役員　財務経理部長　　大矢　正幸
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

１【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の５第４項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

２【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成28年８月31日

(2) 当該事象の内容

当社が保有する事業用資産において、収益性の低下がみられたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、固定資産の減損損失を特別損失に計上いたしました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

平成28年８月期第４四半期の個別決算において、減損損失61百万円を特別損失として計上いたしました。

以　上